

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆インフレ率0.1ポイント伸び鈍化 1～3月、25年基準への改定で

・総務省は基準年の見直しを反映した消費者物価指数の改定値を公表。1～3月の生鮮食品を除く総合の伸び率を旧基準での算出から0.1ポイント下げ、1.5～1.9%プラスとした。日銀が物価安定目標とする2%を6カ月連続で下回ったことになる。基準年を2020年から25年に切り替えると25年11月に発表していた。旧基準では1%台は5カ月連続。

◆GPIF運用益が過去最高24兆円 4～6月、国内債比率は変わらず

・公的年金を運用する年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)は7日、4～6月の運用収益が24兆895億円のプラスになったと発表。AIをめぐる成長期待から国内外の株高が収益を押し上げ、四半期の運用収益としては過去最高。6月末の運用資産額は317兆7596億円と初めて大台の300兆円に。収益率は8.2%だった。内外の株式運用が収益をけん引。

◆景気動向指数0.3ポイント上昇 6月、2カ月ぶりプラス

・内閣府が発表した6月の景気動向指数(速報値)は足元の経済状況を示す一致指数(2020年=100)が118.2と前月から0.3ポイント上がった。2カ月ぶりの上昇。基調判断は「改善を示している」を維持。基調判断は指数をもとに機械的に決める。3カ月移動平均は前月から0.47ポイントのプラスと6カ月連続で上昇。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆ヤマダデンキ、テスラの家庭用蓄電池「Powerwall 3」を販売開始

・ヤマダホールディングスは全国のヤマダデンキ店舗で、テスラの家庭用蓄電池「Powerwall 3」の販売を開始すると発表。太陽光発電による電力を蓄え、夜間や停電時でも家庭へ安定的に電力を供給できる蓄電システム。太陽光発電のパワーコンディショナーを内蔵したハイブリッド型蓄電池で、太陽光発電を直接接続することで高い変換効率を実現。

◆美的の移動式エアコン、欧州で大ヒット 現地の住宅事情捉え出荷2倍

・中国製のエアコンが欧州で売れている。家電大手の美的集団が手掛ける工事不要の「移動式」製品は、2026年初めから6月下旬までに25年通年の2倍となる20万台を出荷した。国内市場が低迷する中国勢は今回の成功を足がかりに海外市場の開拓を狙う。

◆TOTO、熊本地震の被災者支援へ義援金1000万円を寄付

・TOTOは「令和8年熊本地震」の被災地・被災者への支援のため、義援金1000万円を寄付すると発表。日本赤十字社などを通じて被災者に届けられる。また、同社グループ社員有志による義援金を募り、集まった金額と同額を会社が拠出する「マッチングギフト」を行うことも決定した。

《 注目商品 》

■リンナイ、フラットな形状で清掃性と安全機能を両立

・新開発のトッププレート「プレミアムガラスコート」は、表面の光沢感を向上し、端部をベベルエッジとすることでキッチン天板との一体感を高めた。汚れをつきにくくする「イージークリーン」も搭載。フラットフェイスとグリルの凹凸を少なくすることで、高い清掃性を実現。



■ノダ、HBW使用の狭小耐力壁キット

・真壁両面貼りの455ミリ幅仕様で狭小壁に対応する「HBW(構造用ハイベストウッド)」を使用した面材と縦・横の面材受材などをセット。柱と柱の間に面材を設置する真壁両面貼り仕様で許容せん断耐力14.22kN/m、壁倍率7倍相当で許容応力度計算に対応できる評定書を取得。



■プレイリーホームズ、ビス固定不要のデッキシステム

・独自のクリップ固定方式を採用したデッキシステム。専用の溝加工を施した木材をアルミレールのクリップにはめ込むだけの簡単施工で、従来工法と比較して施工時間を約53%短縮。デッキ材のビス固定が不要なため、表面に穴がない美しい仕上がりを実現。

